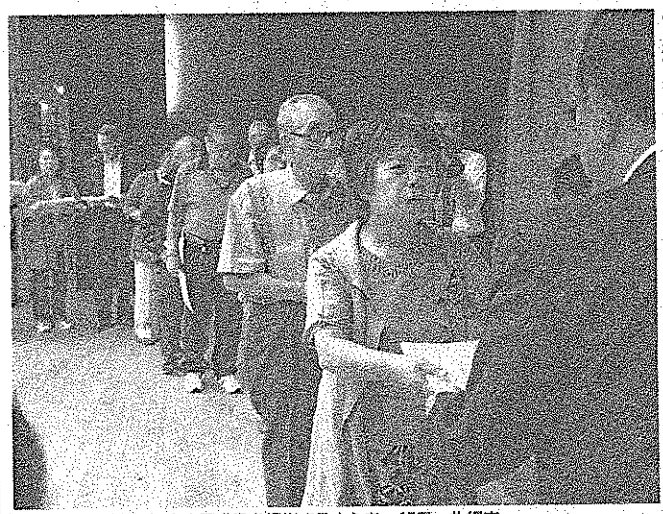
生活保護費引き下げ
命にかかわる事態

取り消し求め全国で審査請求



道の担当者（右）に審査請求書を提出する人たち＝17日、札幌市

北海道 1287人

「道内1000人」の目標で生活保護引き下げに対する不服審査請求を呼びかけた北海道の「生活保護制度を良くする会」は17日、札幌市で審査請求書提出集会を開きました。集会には生活保護受給者ら250人が参加し、道保健福祉部の担当者に目標を超える1057通の審査請求書を提出しました。小樽市など4カ所でも審査請求書の提出が行われ、北海道内ではこの日、1287件の申請となりました。

集会では7人の請求人が、生活保護費引き下げ反対の訴えを行いました。

元鉄筋工の後藤昭治さん（75）＝札幌市厚別区＝は「がんの手術で入退院を繰り返し、会社を辞めざるを得ませんでした。年金受給資格に3年足りず、頼れる身内もいません。生活保護の削減は、社会保障全体を攻撃することにつながっていくと思います」と語りました。

良くする会の大橋晃共同代表は「今日は新たなたたかいのスタート。さらに粘り強い運動を広げましょう」と呼びかけました。

東京 702人

生活保護費の引き下げによる福祉事務所の減額決定の取り消しを求めて17日、東京の受給者702世帯が猶予期間切れまでに審査請求を行いました。

都庁での審査請求書提出行動で、請求を呼びかけた団体の一つ、東京都生活と健康を守る会連合会の坂口忠男会長は「『一般低所得者の消費支出額と比べ、生活保護基準が高い』『物価下落に見合って保護基準を下げる』という切り下げ理由は不当だ」と述べました。

ホームレスなどの相談活動に取り組む山川幸生弁護士は「生活保護基準の切り下げは、生存権をうたう憲法25条をふみにじり、生活保護法にも違反するものだ」と批判しました。

請求者の代表は都庁内で記者会見。請求者の一人、阿部正巳さん（77）＝足立区＝は「国は『福祉に金がかかるから』と消費税を導入したのに、なぜ保護費を減額しなければならないのか。年金も引き下げられ、消費税が上がればお先真っ暗だ」と訴えました。

「自立生活サポートセンター・もやい」の稲葉剛代表理事は「私たちのアンケートでも、生活保護切り下げで6割の人が食費や公共料金を削った答えた。場合によっては命にかかわる事態もある」と強調しました。

請求者と支援者は報告集会を開催。日本共産党から和泉なおみ都議が出席し、連帯あいさつしました。

京都 454人

全京都生活と健康を守る会連合会（京生連）と京都社保協は17日、生活保護削減の取り消しを求めて、不服申し立てのいっせい審査請求をおこないました。目標の300人を大きく上回る454人分を山田啓二府知事あてに提出しました。

110人が参加した事前集会では、利用者が「これ以上減らされて、どうして生活できるのか。生存権に対する国の責任を考えてほしい」などと口々に訴えました。

京生連の中村東輝子会長は「いまでも生きていくのに大変な状況だ。大幅な切り下げを何としても撤回させよう。水際作戦をもっと強めようという生活保護法改悪案の再提出を大きな運動ではね返そう」と訴えました。

申請に参加した京都市南区の女性（55）は「8月から1500円引き下げられた。夏でもクーラーはつけず、扇風機ですら風呂上がりと寝るときだけ。綿足で外出もままならないため日中はうちわでしのいでいる」と言います。女性は、電気料金の明細を取り出し「これは怒りの明細票。8月分は974円におさえた。これ以上どう節約すればいいのか」と力を込めました。

日本共産党の前望義京都府議団長があいさつしました。

大阪 1622人

17日、全国一斉に行われた生活保護基準引き下げの撤回を求める不服申し立ての審査請求で、大阪では生活保護基準引き下げ反対大阪連絡会（14団体、法律家・研究者で構成）が1500件以上を松井一郎知事あてに提出しました。今回の提出で1622件になりました。

府庁で行われた提出には団体・個人約200人が参加。提出者は「クーラーやお風呂も節約し、ぜいたくはしていません」「いくら切り詰めても月末には1000円も残りません。引き下げられたら絶望しかありません」といいます。車いすの男性は「生活保護でなんとか生活してこられました。消費税が上がり、光熱費も上がるなかで、切り詰めるのは食費しかありません」と訴えました。

提出に先立つ記者会見では、連絡会共同代表の木下秀雄大阪市立大学教授が「引き下げ額だけでなく、子どもが多い世帯や働いている世帯を狙い撃ちにし、中身もひどい」と告発。「もっとも声を出しにくい人にしわよせして財政の帳尻あわせに使われようとしている」と批判しました。

小久保哲郎弁護士が低所得者や最低賃金に与える影響や、切り下げる根拠の問題点を解明。全大阪生活と健康を守る会連合会など参加団体の代表、当事者が申し立ての意義や思いを語りました。